

# せいなんだより

2018年3月号



〒814-0002 福岡市早良区西新 3-12-14

Tel 092-846-9207 Fax 092-846-9208



早良区子どもプラザ／西南子どもプラザ(愛称“せいなん”)は、福岡市の委託を受けて西南学院大学が運営しています。

## 3月の予定

開館時間：午前10時～午後4時

日	月	火	水	木	金	土
				1 おひげの先生 (13:30～16:00)	2	3 おとうさん、 きんしゃい！
4 休館日	5 休館日	6 なつめ先生 (10:30～11:30) たろうちゃん (13:30～16:00)	7 ふくろう先生 (12:30～14:30)	8 おひげの先生 (13:30～16:00)	9 保育コンシェルジュ さん(要予約) (10:30～12:00) さおり先生 (10:00～11:30)	10 読み聞かせ (わらべうた) 10:30～10:50 11:00～11:20
11 休館日	12	13 ミニ講座 (14:00～15:00) たろうちゃん (10:30～12:00)	14 ふくろう先生 (12:30～14:30)	15 International Day (10:00～12:00) おひげの先生 (13:30～16:00)	16 お茶会 (10:15～11:15) さおり先生 (10:00～11:30)	17
18 休館日	19	20 たろうちゃん (13:30～16:00)	祝 21 保健師さん (10:30～12:00) ふくろう先生 (12:30～14:30)	22 おひげの先生 (13:30～16:00)	23	24 絵本タイム 10:30～10:50 11:00～11:20
25 休館日	26	27 たろうちゃん (13:30～16:00)	28 ふくろう先生 (12:30～14:30)	29 おひげの先生 (13:30～16:00)	30 さおり先生 (10:00～11:30)	31

\*21日(春分の日)も通常通り開館しています。

## さおり先生の「あわてんぼう母さんの月イチ日記」

こんにちは。今月は、あわてんぼう母さんが、今年度一番のあわてんぼうだったなあという出来事を紹介します。娘の保育園は、年少さんから春の遠足が始まります。昨年度は、娘と同じバスに乗って、初めて動物園に遠足に行きました。年中さんになると、春と秋の年に2回の遠足があります。「今年は、秋にも遠足があるんだな…」と心に留めておいたのですが、秋の遠足の当日は、仕事がキャンセルできずに、夫に遠足に行ってもらうことにしました。秋の遠足は10月だったのですが、9月中から、しつこく夫に「〇月〇日は、遠足だから忘れないでね。」と言い、娘には「お母さんは行けないけど、お父さんが一緒に行ってくれるからね。」とこちらもしつこく言っていました。遠足の当日は、娘と夫のお弁当を作って、私は仕事のために一足先に自宅を離れました。すると、仕事先についたときに、夫からショートメールが送信されており、中身を見ると「今日は親はついて来なくていいよ。」と書かれていました。「えええ！そんなことが…」とびっくりしました。春の遠足と違って、秋の遠足は子どもたちだけで行くことになっていました。夫はその後仕事に行ってしまったので、私が夕方娘を迎えに行きました。そのときに、先生方から、「すみませーん。お父さん、わざわざ仕事を休まれたんでしょう？」と謝られたので、「いえいえ、私が悪いんです。私、あわてんぼうなところがあって…。こちらこそすみません。」と恥ずかしさいっぱいの気持ちで先生に謝りました。こんなことがあるたびに、「他のお母さんは、しっかりしてるんだなあ。」とか、「ははあ、親があわてんぼうだと、子どもが恥ずかしい思いをするのなんだなあ。」と呑気に思っているのですが、今のところ娘は何とも感じてないようで、なぜか「お母さんはすごい。」と思っているようです。不思議ですねえ。少しずつ暖かい日が増えてきましたね。春を見つけがてら、西南子どもプラザにお立ち寄りください。

プラザ長を務めます柳澤さおりです。本学人間科学部で、社会心理学を担当しています。娘とわいわいと大騒ぎの毎日を過ごしています。



## お知らせ

◎3月20日(火)は大学の卒業式です。構内及び西南クロスプラザ(学食)は混雑が予想されます。

## せいなんスタイル

少しずつ寒さが緩み、赤ちゃんの来館が増えてきました。幼児に比べると動きの少ない赤ちゃんですが、日々の生活や遊びの中で、着実に自分の体を作っています。

たとえば、まだ首が座っていない赤ちゃんは、仰向けで手足を自由に動かせる状態にすると、自分の力で手足をバタバタ動かして、しっかりとした体幹を作っていきます。首が座った赤ちゃんは、腹這いの姿勢で過ごす、次第に首や胸を持ち上げるようになり、上半身が発達し、後ずさりや回転が始まります。左右に回転する際、それぞれの方向に足を引き寄せて蹴ることで、ズリバイへの足の使い方を覚え、足の筋力をつけていきます。子どものハイハイは安定した歩行の基礎作りになり、言葉の発達にも関係があると言われています。子どもの体が作られていない時期にお座りや立ちをさせると、一步一步育つチャンスを逃してしまいます。初めは腹這いやハイハイを嫌がっていても、経験を重ねると楽しんでできるようになるので、あきらめずにチャレンジしてみましょう。子どもプラザでは、腹這いやハイハイで遊ぶおもちゃを用意していますし、他のお子さんの動きに刺激を受けてできるようになることもあります。スタッフもお手伝いしますので、一緒にチャレンジしてみませんか？

## リレーコメント

だんだんと春らしくなってきましたね。この時期、お子さんの入園や卒業など、新たな一步を踏み出される方も多いのではないのでしょうか？突然ですが、私も3月いっぱい子どもプラザを卒業することになりました。2年4カ月という短い間ですが、お子さんやご家族の皆様と過ごさせて頂き、感謝しています。お子さんの成長ぶりに毎日驚き、笑顔に元気を貰っていました。またどこかでお会いできる事を楽しみにしています。本当にありがとうございました。  
(西南子どもプラザスタッフ 石田 可奈子)

## 行事のご案内

### \*せいなん 春のお茶会\*

特別大きな催しはありませんが、「せいなん」でちょっぴり早い春と一緒に楽しみませんか？

\*2月27日(火)～ おひなさま写真ボード設置 (西南学院大学 美術部作)

\*3月中旬～ 春の生け花展示 (西南学院大学 華道愛好会)

\*3月16日(金) 西南学院大学茶道部の学生によるミニお茶会を、ランチルームで行います(無料)。  
時間は10:15～11:15です。※お抹茶、お菓子は数に限りがございます。ご了承ください。



### ミニ講座

「身体が喜ぶ食事、してますか？」

講師：管理栄養士 川野 由美子さん

子どもの頃の食習慣はとても大切ですね。

食事の時間や内容(どんなものを、どれくらい食べていたか)、おとなになってからの食習慣もこの頃の影響を受けると思われます。

お子さんの将来のためにも、大事な時期なので、元気に生活できる食習慣を伝えてあげてくださいね。

13日(火) 14:00～15:00

\*ミニ講座は、内容や日時を変えて月1回行います。

### ～先月のミニ講座より～



先月のミニ講座は、ふくろう先生こと洲上継雄先生の、「子育てホー談～子どもが育つキー・ワード『!』『?』」でした。

子どもの生きる力の根本は、心を揺り動かすような感動の『!』と、「不思議だな、何だろう」の『?』の積み重ねです。テレビやスマホなどの平面ではなく、実際に五感を働かせて、生き生きワクワクする体験をすることが、子どもの知恵や知識が育つ土壌になり、生きる力になっていくというお話しでした。

また「子育てに100%はありませんよ」「少しゆったりと考えてみましょう」との先生の言葉に、参加された方々は心が軽くなられたようでした。ふくろう先生は毎週水曜午後にはいらっしやっています。

ぜひお話しされてみてくださいね!

☆プレママ・プレパパの訪問も随時歓迎します。お手数ですが、不審者対策のためプレママ・プレパパであることが確認できるもの(母子手帳など)をお持ちください。



西南子どもプラザ

検索



この“せいなんだより”は、前月下旬(25日頃)から“せいなん”で配布、また西南学院大学ホームページにも掲載しています。